令和5年度
漁船の安全対策に関する優良な取組に対する表彰受賞者

表彰の種類	**ブロンズ賞**				
受賞者	西浅井漁業協同組合 （滋賀県）	**組合長名**	礒﨑　和仁	**推薦者**	滋賀県漁業協同組合連合会
取組の概要	ライフジャケット着用の呼びかけやメーカーによる講習会の開催など安全対策に関する取組を実施。				

功　績　事　項

1　功績	漁船事故や海中転落による死者・行方不明者が44年3ヶ月間発生していない（令和5年9月現在）。
2　取組内容	1.　ライフジャケット着用義務化以前より、組合員に対しライフジャケット着用の呼びかけを行っていた。 2.　組合員同士で積極的に声がけを行い、常に港や湖上での安全確認を心がけている。 3.　メーカー主催の講習会や点検を行うなど安全対策に関する取り組みを実施している。 漁業者の安全に関する取組を20年5ヶ月継続して実施している。
3　推薦理由	西浅井漁協は琵琶湖の最北に位置し、昭和54年に永原漁業協同組合と塩津漁業協同組合が合併して発足した漁協である。 　その合併以前より長期間にわたり漁船事故であるなしにかかわらず、死亡者及び行方不明者が発生していないことやメーカーによる講習会を開催するなど、常に役職員をはじめとした組合員が安全に対する意識を高く持ち、安全をこころがけて行動している。
4　取組状況	 メーカーによるライフジャケット点検の様子 メーカーによるライフジャケット講習会の様子

令和5年度
漁船の安全対策に関する優良な取組に対する表彰受賞者

表彰の種類	**シルバー賞**				
受賞者	余市郡漁業協同組合 （北海道）	**組合長名**	篠谷　誠	**推薦者**	（公社）北海道海難防止・水難救済センター
取組の概要	定期的な海難防止講習会の実施や救難所職員による救助訓練等を通じ模範となる海難防止活動を実施。				

功　績　事　項

1　功績	漁船事故や海中転落による死者・行方不明者が23年10ヶ月間発生していない（令和5年９月現在）。
2　取組内容	1. 海難防止パレードへの積極的な参加 2. 海難防止対策委員会の設置(昭和４１年３月６日) 3. 余市救難所の毎年の活動 4. 海難防止講習会の開催 5. 全組合員へライフジャケットの配布 6. 地域住民へ対する海難防止啓発 漁業者の安全に関する取組を39年１ヶ月継続して実施している。
3　推薦理由	余市郡漁協は、北海道の西部、積丹（しゃこたん）半島の東の付け根に位置し、北海道の中でも指折りの温暖な気候で、ニシン漁により発展し基礎を築いてきた。現在は、ニシンに代わって、「えび」、「いか」、「かれい」漁など各種漁業が盛んに行われており、安全面に対しても、早くから海難防止対策委員会を設置し、ライフジャケットの着用の徹底を図るなど、地道な活動が実を結び、事故の数も減り、今日現在では、海難事故死ゼロ8,700日以上を数える。 また、レジャーの盛んな地域の一つであるため、広く地域住民に海難の恐ろしさと人命の大切さを訴える広報啓発、いざという時のために備え、救難所の充実した救助訓練など長年に亘って実施し、道内漁協の中でも模範となる海難防止活動を実施している。
4　取組状況	 余市救難所による消火放水訓練の様子 CPR（心肺蘇生法）、AED等の実技講習の様子

令和5年度
漁船の安全対策に関する優良な取組に対する表彰受賞者

表彰の種類	**シルバー賞**				
受賞者	沖島漁業協同組合 （滋賀県）	**組合長名**	奥村　繁	**推薦者**	滋賀県漁業協同組合 連合会
取組の概要	ライフジャケット着用の呼びかけやメーカーによる講習会の開催など安全対策に関する取組を実施。				

功　績　事　項

1　功績	漁船事故や海中転落による死者・行方不明者が29年5ヶ月間発生していない（令和5年9月現在）。
2　取組内容	1. ライフジャケット着用義務化以前より、組合員に対しライフジャケット着用の呼びかけを行っていた。 2. 購買事業でのライフジャケット取り扱い 3. メーカーによるライフジャケットの点検や講習会など安全対策に関する取組を実施 4. 毎年地元警察との共同訓練実施 漁業者の安全に関する取組を17年6ヶ月継続して実施している。
3　推薦理由	沖島漁協は日本唯一の淡水湖に浮かぶ有人島である沖島に位置し、県下最大の漁協である。その所在からも船は生活に必須であり、ライフジャケット着用をはじめ、常に安全対策に関する意識を高く持ち、組合員や職員が声掛けを行い相互に認識を高めている。 組合は水上安全協会に加盟しており、また、地元警察との共同訓練を毎年行うなど、漁船のみならず年々増加するレジャー等の安全にも貢献している。
4　取組状況	 官民合同の船舶事故対応訓練の様子

令和5年度
漁船の安全対策に関する優良な取組に対する表彰受賞者

表彰の種類	**ゴールド賞**				
受賞者	八雲町漁業協同組合 （北海道）	**組合長名**	山縣　光徳	**推薦者**	（公社）北海道海難防止・水難救済センター
取組の概要	定期的な海難防止講習会の実施や救難所職員による救助訓練等を通じ模範となる海難防止活動を実施。				

功　績　事　項

1　功績	漁船事故や海中転落による死者・行方不明者が12年5ヶ月間発生していない（令和5年9月現在）。
2　取組内容	1. 海難防止パレードへの積極的な参加 2. 海難防止対策委員会の設置 3. 八雲救難所の毎年の訓練 4. 海難防止講習会の開催 5. 全組合員へライフジャケットの配布 6. 地域住民へ対する海難防止啓発 漁業者の安全に関する取組を39年1ヶ月継続して実施している。
3　推薦理由	平成23年3月発生した転覆行方不明海難を機に、今まで以上に海難事故防止活動に尽力してきた。毎年定期的に海難防止講習会の実施、全組合員にライフジャケットの配布、また広く地域住民に海難の恐ろしさと人命の大切さを訴えるパレード、いざの時のための救難所の充実した救助訓練など長年に亘って実施するなど道内漁協の中でも模範となる海難防止活動を実施している。
4　取組状況	 海難防止パレードの様子 海難防止訓練の様子

令和5年度
漁船の安全対策に関する優良な取組に対する表彰受賞者

表彰の種類	**ゴールド賞**				
受賞者	田子の浦漁業協同組合 （静岡県）	**組合長名**	芹澤　豊	**推薦者**	静岡県漁業協同組合 連合会
取組の概要	海難防止講習会の開催やライフジャケット着用の呼びかけを通じた海難防止活動を実施				

功　績　事　項

1　功績	漁船事故や海中転落による死者・行方不明者が9年3ヶ月間発生していない（令和5年9月現在）。
2　取組内容	1. 海難防止講習会の開催 2. 漁業協同組合の女性部員にライフガードレディースを委嘱し、ライフジャケット着用を推進 漁業者の安全に関する取組を9年3ヶ月継続して実施している。
3　推薦理由	ライフガードレディースの活動、しらす船曳船の漁業者へのライフジャケット着用を呼びかけた他、海難防止講習会を実施し、安全対策に係る意識を高めていることから、県内漁協の中でも模範となる海難防止活動を実施しているため、推薦する。
4　取組状況	 ライフガードレディース委嘱式の様子 心肺蘇生法訓練の様子